

2027春季

短期留学プログラム 募集要項

01 留学先大学一覧

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------|
| <p>📍 ハワイ大学マノア校 (NICE)
(米国)</p> | <p>📍 フリンダース大学
(オーストラリア)</p> |
| <p>📍 カリフォルニア大学デイヴィス校
(米国)</p> | <p>📍 アリカンテ大学
(スペイン)</p> |
| <p>📍 オークランド大学
(ニュージーランド)</p> | <p>📍 延世大学
(韓国)</p> |
| <p>📍 スウィンバーン工科大学
(オーストラリア)</p> | |

02 説明会日程

日時	場所
9月24日(木) 12:40～13:10	オンライン (Teams) (URLは新教務システム「掲示板」に掲載します)

03 注意事項

- プログラム合格後に辞退することは認められていません。
- プログラム内容や参加費用をよく確認したうえで応募して下さい。
- 宿泊形態（ホームステイ・大学寮等）は変更になることがあります。
- 時期的に日本人が多いことを理解して応募してください。
- 募集要項の内容（参加費等）は変更になることがあります。
- 本学で行われる事前・事後研修を含めたプログラムです。必ず参加してください。

2027 年 春季短期留学プログラム 募集要項 目次

内 容	ページ
1. 春季短期留学プログラムの概要と目的	1
2. 履修上の注意事項	2
3. 応募要件とスケジュール	2
4. 参加にあたっての義務・遵守事項および注意事項	4
5. 保険について	6
6. 一般的留意事項	7
全学メールに関して	8
新教務システムアンケート 2027 年短期留学プログラム(春季)参加申込票 応募方法	9
7. プログラム実施要領(予定)	10
ハワイ大学マノア校・N I C E (アメリカ)	11
カリフォルニア大学デイヴィス校 (アメリカ)	13
オークランド大学 (ニュージーランド)	15
スウィンバーン工科大学 (オーストラリア)	17
フリンダース大学 (オーストラリア)	19
アリカンテ大学 (スペイン)	21
延世大学 (韓国)	23

【問合せ先】 中央大学 国際センター事務局 短期留学担当

【E-mail】 tanki-grp アット g.chuo-u.ac.jp

※「アット」を@に変えて送信してください。

【T E L】 042-674-2219

※問合せメール送信時の記入方法※

件名：「短期留学プログラムに関して」

本文：「学籍番号・氏名・希望参加プログラム名」を明記してください。

1. 春季短期留学プログラムの概要と目的

(1) 概要

本プログラムは、本学協定校のうち、下記の協定校 7 校において実施される研修への参加と、その準備過程としての本学における事前研修・事後研修を受講することで、履修者に対し、本学の授業科目としての単位(2 単位)を付与するものです。事前・事後研修の内容については、講義要項でご確認ください。

事前研修 3 回（研修手続きオリエンテーション 2 回、担当教員による研修 1 回）

+

海外研修（3～4 週間）

+

事後研修 1 回：留学に関するレポート提出、課題提出、取り組みやディスカッションなど授業形式の研修

※日程は変更になる可能性があります。

大学名	場所	渡航期間(日本発～日本着 予定)
ハワイ大学マノア校 (NICE)	米国 ハワイ州ホノルル	2 月 7 日(日)発～2 月 28 日(日)着 22 日間
カリフォルニア大学デイヴィス校	米国 カリフォルニア州	2 月 11 日(木)発～3 月 15 日(月)着 33 日間
オークランド大学	ニュージーランド オークランド	2 月 7 日(日)発～3 月 6 日(土)着 28 日間
スウィンバーン工科大学	オーストラリア メルボルン	2 月 13 日(土)発～3 月 7 日(日)着 23 日間
フリンダース大学	オーストラリア アデレード	2 月 13 日(土)発～3 月 14 日(日)着 30 日間
アリカンテ大学	スペイン バレンシア州アリカンテ	1 月 30 日(土)発～3 月 1 日(月)着 31 日間
延世大学	韓国 ソウル市	3 月 4 日(木)発～3 月 26 日(金)着 23 日間

(2) 目的

3、4 週間という短期間ですが、短期留学プログラムは異文化体験を通して、自己を発見し、視野を広げることができる絶好の機会です。異文化の中で、これまでの体験や知識では対応できないような状況に遭遇しながらも、外国語を用い、これまでの経験を生かして、臨機応変に問題を解決する能力が必要となり、自分を試されることになります。このような経験を経ることによって、自立性、自信を身につけることは、社会に出てからの社会人基礎力としても非常に重要なことです。また、それは一朝一夕では築くことのできない自信でもあります。こうした目的に基づき、本学では、皆さんが短期留学プログラムで最大限の成果を得られるよう支援します。



2. 履修上の注意事項

(1) 授業科目及び履修登録について

履修登録方法	自動登録：次年度の前期・春学期の授業科目として登録されます。 次年度4月に、当該科目が登録されているか必ず確認してください。
授業科目名	学部間共通科目「短期留学プログラムⅢ・Ⅳ」
単位数	2単位
成績評価	事前・事後研修への出席と現地研修での修業状況及び課題への取組・提出状況から総合的に判断されます。

(2) 修得単位について

短期留学プログラムは所属学部の単位となりますが、所属学部の授業科目として算入される科目区分は、学部により異なります。また、一年間の履修上限制限も学部により異なりますので、各学部履修要項記載のカリキュラム(授業科目一覧)表を確認してください。

3. 応募要件とスケジュール

(1) 応募要件

次の全ての条件を満たしている学生とします。

- ①2027年度前期に在籍することが確実な学部生（原則として2026年度現在1～3年生として在学中の学生。現在4年生以上の学生でも2027年度前期に在籍することが確実であれば応募可。）
- ②心身共に健康であり、プログラムに対して真摯に取り組む学生。
- ③TOEIC400点程度、またはそれと同等程度以上の英語力を有する学生（各プログラムの申込資格を確認してください）。※応募の際にスコア等を提出する必要はありません。
- ④別紙「誓約書」に同意できる学生
- ⑤国際情報学部学生については、2023年4月1日以降に入学した者のみ応募対象となります。

日本国籍以外の学生が応募する場合

ビザ取得に時間を要することから、応募できるプログラムが限られる場合があります。日本国籍保有者でも日本国外で出生の場合、その国の国籍を有している可能性もあり、事前の確認が必要です。応募前に国際センター事務室にご相談ください。

(2) 応募要領・応募から事後研修までのスケジュール

※日程及び実施時限は、変更になる場合があります。

日程	実施内容	時限	詳細
9月24日(木)	説明会 (オンライン)	表紙に記載	募集説明会実施(オンライン) ※URL は新教務システム(仮称 Campus Square)の「掲示板」に掲載します。 ※募集説明会に参加しなくても応募はできますが、なるべく参加してください。参加できなくても選考に不利にはなりません
9月24日(木)～ 10月2日(金)正午	募集期間 * 募集期間以降、延世大学については P4 の表をご覧ください		■ 募集要項配布：新教務システム(仮称 Campus Square) の「掲示板」または国際センターHP からダウンロード ■ 申込み：新教務システム(仮称 Campus Square)「アンケート」より ※申込方法：P.9 参照 ※応募後は、必ず定期的に全学メールを確認してください。
10月5日(月)～ 10月12日(月)	選考期間		原則、書類審査 ※成績も審査の対象となります。
10月14日(水)～ 10月16日(金)	参加可否 決定通知		参加可否発表 ※この期間に全学メールで随時通知します。
10月24日(土)	事前研修第1回目 研修手続きに関して	1 限	多摩：ハワイ大学マノア校、オークランド大学
		2 限	多摩：スウィンバーン工科大学、プリンダース大学、アリカンテ大学
10月26日(月)		5 限	後楽園：カリフォルニア大学デイヴィス校
12月5日(土)	事前研修第2回目 担当教員による研修 (授業形式)	2 限	多摩：ハワイ大学、スウィンバーン工科大学、プリンダース大学 後楽園：カリフォルニア大学デイヴィス校
12月12日(土)		2 限	多摩：オークランド大学、アリカンテ大学
2027年1月9日(土)	事前研修第3回目 最終確認、現地情報や緊急連絡先等	1 限	多摩：ハワイ大学マノア校、オークランド大学
		2 限	多摩：スウィンバーン工科大学、プリンダース大学、アリカンテ大学
2027年1月14日(木)		5 限	後楽園：カリフォルニア大学デイヴィス校
2027年1月中旬 ※日時は後日お知らせします	危機管理セミナー		海外での注意点、海外旅行保険について ※オンライン開催
2027年3月18日(木)	事後研修 担当教員による研修 (授業形式)	2 限	多摩：ハワイ大学マノア校、オークランド大学、アリカンテ大学 後楽園：カリフォルニア大学デイヴィス校
2027年3月26日(金)	内容：課題取組み、ディスカッション/プレゼンや課題レポート及びその他課題提出など	2 限	多摩：スウィンバーン工科大学、プリンダース大学

延世大学について

※延世大学のみ 2026 年 9 月現在スケジュールが未定のため、決まり次第お知らせします。

10 月中旬～下旬	募集期間		■募集要項配布：新教務システム(仮称 Campus Square) の「掲示板」または国際センターHP からダウンロード ■申込み：新教務システム(仮称 Campus Square)「アンケート」より ※申込方法：P.9 参照 ※応募後は、必ず定期的に全学メールを確認してください。
10 月下旬	選考期間		原則、書類審査 ※成績も審査の対象となります。
10 月下旬	参加可否決定通知		参加可否発表 ※全学メールで通知します。
11 月 14 日(土)	事前研修第 1 回目	2 限	研修手続きに関して
12 月 12 日(土)	事前研修第 2 回目	3 限	担当教員による研修(授業形式)
2027 年 2 月 1 日(月)	事前研修第 3 回目	2 限	最終確認、現地情報や緊急連絡先等
2027 年 4 月 10 日(土)	事後研修	3 限	各担当教員による研修(授業形式) 内容：課題取組み、ディスカッション/プレゼンや課題レポート及びその他課題提出など

4. 参加にあたっての義務・遵守事項および注意事項

(1) 応募時の注意

■時期的に日本人が多いことを了承した上で、応募してください。

■第 2 希望記入に関して

応募の際、第 2 希望まで入力することができますが、第 1 希望プログラムの選考から漏れ、かつ入力した第 2 希望プログラムが定員割れしている場合、第 2 希望プログラムで選考され、その選考結果が通知されます。

■持病や心身の健康不安に関して

持病や心身の健康に不安がある場合には、申込前に国際センター事務室へ相談してください。場合によっては、申込前に主治医に相談していただき、留学が可能かの診断書の提出を求める場合があります。また、心身の持病に関しては、申込票(新教務システム(仮称 Campus Square)アンケート)に必ず病名、症状など詳しく入力してください。アレルギーに関しては、何に対してのアレルギーでどのような症状が出るのかも記入してください。

■参加費用の資金計画について

申し込む前に、参加希望プログラムの資金計画について保護者の方とよく話し合ってください。

■パスポート取得に関して

パスポート未取得の学生：参加通知受領後、すぐに申請手続きをしてください。

一人暮らしなどで東京都または居住地に住民登録をしていない場合でも、「**居所申請**」で**パスポート申請が可能**になります。東京都または現居住地での居所申請方法を確認し、対応してください。

パスポート取得済の学生：パスポートの有効期限を必ず確認し、必要に応じて更新してください。

■ 各学部事務室では、留学期間中にシーズンコースの実施、また 2026 年度成績発表、成績調査（疑義申し立て）などの各種手続期間を設定する場合があります。この点を理解した上で応募してください。2026 年度末スケジュール表は、各学部にて 1 月頃公表されますので必ず確認してください。

■ 試験期間と短期留学プログラムの日程が重複する場合は、試験実施等に関する「配慮願い」の発行を行いますので、必要に応じて国際センター事務室へご相談ください。

（２）事前研修(3 回)/事後研修出席及び課題の取り組みについて

■ 事前研修(3 回)/事後研修(1 回)への出席、現地研修での修業および課題取り組み/提出等が必要です。

事前、事後研修は必ず参加してください。 事前事後の研修への出席、現地研修での修業状況や課題提出等は成績評価の対象です。

確定した実施日時・教室は参加決定者へ全学メール及び manaba にて連絡します。

■ 事前研修、事後研修の場所について

以下のキャンパスで実施予定です。(予定は変更となる場合があります。)

カリフォルニア大学デイヴィス校プログラム：後楽園キャンパス

それ以外のプログラム：多摩キャンパス

※所属学部に関わらずプログラム毎に指定されたキャンパスで研修に出席する必要がありますのでご注意ください。

（３）参加者の義務・遵守事項 ※参加が確定した人は以下のことを守っていただきます。

1. 海外旅行傷害保険について

[1] 参加者は、中央大学の指定する海外旅行傷害保険に加入していただきます。これ以外の保険には加入できません。

これは以下の理由に基づくものです。

- ① 複数名に治療・救護が必要となった場合に、学生間で待遇に差が生じないようにするため。
- ② 事故等の場合に、大学にも直接連絡が入る体制にするため。

[2] クレジットカードによる付帯保険は認めません。

2. 「誓約書」および「健康状態報告書」の提出について

[1] 選考後、短期留学プログラムの参加が確定した際に、「誓約書」および「健康状態報告書」(持病、既往歴、アレルギーの有無、常用薬等を記入)を配布します。両書類には、保護者の署名も添えて提出していただきます。現地で心身上のトラブル等があった場合に、現地での医療機関受診等の可能性がありますので、必ず提出してください。なお、個人情報となりますので、厳重に取り扱います。

[2] 持病のある学生・通院中の学生には、プログラム参加決定後、英文の診断書と処方箋の控えを提出していただきます。それ以外でも健康上の理由で心配な点や相談したい点がある場合は、国際センター事務室に申し出てください。

（４）ビザについて

1. 留学先国によっては、日本国籍の学生にはビザが免除される国でも、日本国籍を持たない学生にはビザ取得が要求される場合があります。その際、ビザ取得にかかる手続や費用は個人負担となります。

2. 派遣校で受け入れが確定していても、ビザが取得できないために渡航できない場合があります。その際のキャンセル料等は個人負担となりますので注意してください。

(5) 注意事項

- プログラムに合格した後に辞退すること（履修取消）は認められていません。
- 体調不良等、不慮の事態により履修を辞退する場合でも、履修取消ではなく「評価不能【F】」、辞退の時期によっては「不合格【E】」となります。
- 体調不良等、不慮の事態により渡航を辞退する場合でも、プログラム参加費用（渡航費用・現地滞在費用・語学研修費用およびビザ取得費用等）に関しては、それぞれに設定された取消料金規定に応じた金額を支払うことになります。（取消手数料がかかる場合もあります。）
- いずれのプログラムも、事前授業/事前・事後研修のみの受講や現地プログラムのみの参加はできません。
- 複数のプログラムに同時に参加することはできません。
- 短期留学プログラムを初めて履修する場合「短期留学プログラムⅢ」、2 回目プログラムを履修する場合「短期留学プログラムⅣ」となります。
- 本人の体調・ご家庭の事情等やむを得ない事情がある場合を除いて、個人の意思により履修中止・現地プログラム中の途中帰国、滞在の延長はできません。

(6) 奨学金制度に関して

- ファーストチャレンジ奨学金（全プログラムが対象）
2026 年度に新設された給付奨学金です。募集要項は参加決定者に公開します。
給付金額：10 万円
給付人数：夏季・春季 各 30 名程度
- 学部別の奨学金
中央大学の各学部にて給付奨学金制度を設けています。（下記 URL および QR コードから参照可能）
この短期留学プログラムが支給対象となる奨学金もありますので、所属学部の奨学金制度を確認し、所属学部事務室にてご確認ください。
各学部独自の奨学金制度一覧
URL : https://www.chuo-u.ac.jp/campuslife/scholarship/list/university_faculties/faculty/
- 東京グローバル・パスポート（学外奨学金）
募集対象：カリフォルニア大学デイヴィス校のみが募集要件の留学期間に該当します。
支援対象：応募時において、生計維持者が引き続き 1 年以上東京都内に住所を有している者
給付金額：90 万円



5. 保険について

短期留学プログラムに参加する学生は全員大学指定の保険に加入する必要があります。保険の適用範囲については、参加者に配布する資料をよく読んでおいてください。なお、歯科治療については保険の適用範囲外です。

6. 一般的留意事項

1	募集要項は、2026 年 9 月時点の情報に基づいて作成しています。プログラムの個別内容（スケジュール、費用など）は <u>今後変更・中止となる可能性もあります</u> ので、ご了承ください。また、プログラム実施については、今後の感染症の状況等の世界情勢により、中止や実施形態の変更が生じる場合があります。それを踏まえたうえで応募してください。
2	プログラムは授業科目として運営されており、事前研修(3回)及び事後研修(1回)の出席状況と授業態度や課題提出状況、現地プログラムでの出席状況と授業態度、試験に基づく成績を全て総合して、参加学生の最終的な成績評価を行い、単位を付与します。したがって、国内外での授業態度に問題が見られる場合、単位を付与されない可能性もあります。また、現地での授業や生活態度に問題がある場合、途中で帰国を促すこともあります。
3	プログラムの実施形態（集合・解散や引率教員の有無など）に関わらず、短期留学プログラムの参加については、あくまで <u>参加者個人の責任によってなされるものです</u> 。中央大学は皆さんの安全と健康について十分に配慮するとともに、当プログラムが支障なく実施されるよう可能な限り最善の方策を講じます。 参加者の自己都合によるプログラム参加辞退に関しては、研修校・航空券手配会社等のキャンセル規定に沿って参加者の負担となります。天災、火災、戦争、テロ、ストライキ、疫病などの不慮の災難による日程変更/プログラム中止(現地プログラム開始前後ないし研修最中を問わず)などの場合、参加者が被った損害については、原則自己責任となり、参加者に負担して頂く可能性があります。
4	現地研修期間中の第3国への渡航に関しては、原則禁止とします。
5	国際情勢の急激な変化によっては、現地プログラム中止または内容が一部変更となる可能性もあります。 (過去の例) 2003年度：新型肺炎 SARS の流行とイラク戦争に伴う世界的なテロの可能性が高まったことにより全プログラム中止 2005 年度及び 2017 年度：シェフィールド大学短期留学は、現地プログラム開始直前にロンドン市内のテロ攻撃があったためロンドン滞在を中止し、代わりにシェフィールド滞在を延長 2020 年度夏季～2022 年度夏季：新型コロナウイルス感染症拡大の影響により全プログラム中止
6	参加費用については未定のプログラムもあります。参加費用振込後、やむを得ず参加を取止める場合でも、参加取止め時期によっては参加費用全額を返還できないことがあります。
7	参加学生は、現地プログラム運営者、滞在先関係者の指示に従い、他の参加学生と積極的に協力して、事故防止に努めて下さい。万一盗難、紛失、詐欺にあった場合は、参加者の自己責任となります。交通事故、暴行、傷害その他の犯罪、本人の規律違反や過失、自己の故意や過失によって他人に被害を及ぼした場合、当人は保証人と共に賠償の責任を負います。
8	現地滞在中に規律に違反したり他人に甚だしい迷惑をかけたりした学生に対する処分は、プログラム関係機関の担当者や引率教員に一任されます。その処分に伴う費用の一切は本人および保証人に負担していただきます。
9	留学中は留学先国・地域の法律・条令等や留学先大学の規則を遵守してください。本プログラムは本学がグループとして参加する団体生活であり、したがって、定められた時間の厳守、規律の遵守が義務付けられると同時に、「自分のことは自分でやる」という心構えを持ち、他の参加者に迷惑を及ぼすことのないように注意してください。現地滞在中は特に、プライバシーの侵害、深夜の飲酒、自動車（自動二輪車を含む）の運転を禁止します。

全学メールに関して

全学メールは中央大学から付与されているアドレスです。

新教務システム(仮称 Campus Square)または Gmail アプリ等から確認ができます。

ログイン案内 URL : <https://sites.google.com/a/g.chuo-u.ac.jp/gmail/>

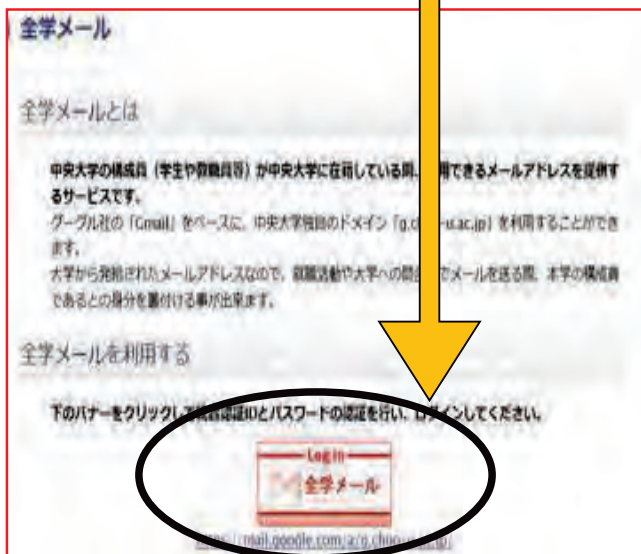
国際センターからの連絡は全て、全学メール宛に送ります。

必ず定期的に確認してください。

① ログイン案内 QR コード



② ログイン案内画面のログイン URL にアクセス



③ 統合認証 ID とパスワードでログイン



新教務システム(仮称 Campus Square) アンケート
2027 短期留学プログラム(春季)参加申込票 提出方法
 ※必ず募集要項の内容を確認した上で、申し込みを行ってください。

1. 「新教務システム(仮称 Campus Square)」へログイン⇒「アンケート」から「**2027 年春季短期留学プログラム参加申込票**」を選択してください。
2. 各設問に回答後、「**送信**」を押すと申し込みが完了となります。

【重要注意事項】

- アンケート送信後も受付期間中の**修正は可能**です(上書きされます。)
- **アンケートの記入には時間がかかります。**アンケート入力の際は、時間に余裕を持って作業してください。事前に Word 等で文章を作成した上、アンケートへ転記することをお勧めします(文字数の確認もあわせて行ってください)。
- 英語圏のアンケートには英語で入力する設問があります。
- **誓約書に関する設問は誓約書の全ての項目をご確認の上、申請する学生本人及び保証人共に内容に同意した上でアンケートにチェックをしてください。**

【参加申込票 最初の部分サンプル】

The screenshot shows the initial part of the application form. Red callouts highlight the following points:

- 各設問に、チェックまたは回答を入力してください。** (For each question, please input a check or answer.) - Points to the program selection section.
- 【留意点】** 保護者の携帯番号・メールアドレスの入が必要となります。正確な番号・アドレスの入をお願いします。また、国際センター短期留学担当からのメールや電話が受信できるよう保護者の方へお伝えください。 (【Notes】 The guardian's mobile number and email address are required. Please enter accurate numbers and addresses. Also, please inform the guardian so they can receive emails or phone calls from the International Center's short-term study coordinator.) - Points to the guardian information section.
- 誓約書は必ず内容を全て確認し、内容に同意した上でチェックを入力してください。** (Please be sure to check all the contents of the pledge and input a check after agreeing with the contents.) - Points to the pledge agreement section.
- 全ての入力が完了したら、「送信」を押してください。 ※登録完了のメールなどは配信されません。** (When all inputs are completed, please press "Send". ※We will not deliver an email upon registration completion.) - Points to the "送信" (Send) button at the bottom.

7. プログラム実施要領(予定)

「短期留学プログラムⅢ・Ⅳ」(2単位)

【英語圏】

ハワイ大学マノア校 (米国)

カリフォルニア大学デイヴィス校 (米国)

オークランド大学 (ニュージーランド)

スウィンバーン工科大学 (オーストラリア)

フリンダース大学 (オーストラリア)

【スペイン語圏】

アリカンテ大学 (スペイン)

【韓国語圏】

延世大学 (韓国)

【申込期間】

2026 年 9 月 24 日 (木)

～10 月 2 日 (金) 正午まで

※延世大学はスケジュールが異なります (4 ページ参照)。

ハワイ大学マノア校 New Intensive Courses in English(NICE)

研修先	The University of Hawaii at Manoa New Intensive Courses in English(NICE) (米国・ハワイ州ホノルル)	
出発日	2027 年 2 月 7 日(日) <現地着 2 月 7 日(日)>	往復団体行動
現地研修期間	2027 年 2 月 8 日(月) ~ 2 月 26 日(金)	
現地出発日	2027 年 2 月 27 日(土) <日本着:2 月 28 日(日)>	往復団体行動
プログラム	ハワイ大学マノア校で英語教育機関の語学研修、ハワイの文化などを学ぶ 3 週間の研修	
滞在先	ホームステイ(2~3 名 1 室利用)	
プログラム参加者	他国/他校からの学生と混合	時期的に日本人が多い
募集人員	30 名(最少催行人数 10 名)	
申込資格 (語学要件)	特になし	
参加費用 (予定)	(3)参加費参照 ※為替レートの変動により、費用総額も変動します。	
事前・事後研修 担当教員	総合政策学部准教授 マシューズ, サイ エルザ	
選考に関して	書類選考	
事前研修日程	第1回 10 月 24 日(土)1 限 手続きの案内 第2回 12 月 5 日(土)2 限 担当教員による授業 第3回 2027 年 1 月 9 日(土)1 限 出発案内	多摩キャンパス
事後研修	2027 年 3 月 18 日(土)2 限 担当教員による授業	多摩キャンパス

(1)大学概要

ハワイ大学マノア校は、特に外国語教育研究、植物バイオテクノロジー、海洋学、天文学等の分野では全米トップレベルの大学です。伝統的にハワイの地理的・文化的背景を生かした学問分野に力を入れており、なかでも熱帯農業、アジア太平洋研究、海洋研究などが知られています。学生数は、20,000 人以上(学部 14,000、大学院 6,000)で、専任教員は 1,200 人以上です。

このプログラムはハワイ大学マノア校で英語教育機関が実施するプログラムになります。ハワイ大学の学生と 3 週間の研修期間中に 5 回程度交流する機会があります(予定)。ハワイ文化についての授業などもあり、オフキャンパスでのアクティビティ(交通費や入園料など自己負担)では、パールハーバーやホノルルの歴史的町巡りなどもします。

(2)現地プログラム

■プログラム概要

授業時間数:週 18 時間程度

レベル: Basic, High Basic, Intermediate, High Intermediate, Advanced のレベルがあります。

初日に Placement Test を受けて、各自に合ったレベルのクラスに入ります。

【3週間のプログラム構成】 ※変更になる場合があります。

・研修初日 (Orientation, Placement Test 等): 4 時間

・In-Class Instruction: 36 時間

・Educational Off-Campus Excursions: 8 時間

・Interchange with UHM Students: 5 時間

・Culture Workshop: 1 時間

【3週間のクラススケジュール(例)】 * 2026 年のサンプルです。2027 年は変更になる場合があります。

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
1	Welcome Orientation Testing Campus Tour	12:00 -12:15 Pick up class assignment 12:30-4:20 English Class	12:30-4:20 English Class 3:30-4:20 Interchange*	12:30-4:20 English Class	12:30-4:20 English Class 3:30-4:20 Interchange*	9 am -12 pm Optional Activity
2	Off-campus educational activity with class	12:30-3:20 English Class 3:30-4:20 Interchange	12:30-4:20 English Class	12:30-3:20 English Class 3:30-4:20 Interchange	12:30-4:20 English Class	9 am -12 pm Optional Activity
3	12:30-4:20 English Class	12:30-2:20 English Class 2:30-4:20 Hula Workshop*	Off-campus educational activity with class	12:30-3:20 English Class 3:30-4:20 Interchange	Graduation Site and time TBA	Aloha

*Days and times of 3-week NICE Interchange, Hula Workshops, Optional Activities and the location of Off-Campus Educational Activities will vary by class and are subject to change and cancellation due to weather conditions.

※OFF-CAMPUS ACTIVITY に関しては諸経費自己負担

■滞在先：ホームステイ(朝夕2食付き)

- ・朝食は、シリアルなど自分で用意して食べていくことが一般的です。
- ・2-3 名 1 室利用。2~3 名同室での滞在を希望しない場合には応募をご遠慮ください。
- ・ペットを飼っている方が多いためペットアレルギーの方はご注意ください。

■通学に関して

- ・ホームステイ先の場所によっては、大学まで片道 1 時間半以上かかる場合もあります。
- ・公共交通手段での通学になります。

(3)参加費

参加費には未確定のものや外貨建てのものが含まれるため、予定参加費は変更になる可能性がありますのでご注意ください。

予定参加費 約 85 万円

授業料	約 1,300ドル	
申込料	130ドル	返金不可
ホームステイ費用 (手配料・往復空港送迎込み)	約 1,800ドル	1 名につき(2-3 名1室) 1日2食(朝・夕) ※昼食の提供はなし
往復航空券代	23~28 万円	予約時期、為替等により変動あり。(燃油サーチャージ、 空港使用料を含む)

参加費用に含まれないもの	・昼食代、現地交通費、Off-Campus Excursion での諸経費、自由行動時の諸費用、現地での Optional Activities、お土産代等個人的な支出など。 ・SIM カードレンタル代(使用料含む)※希望者のみ ・海外旅行傷害保険料(中央大学指定) 10,100 円(予定) ・その他諸経費(ESTA 実費・申請料等)
--------------	---

ESTA 取得に関する注意事項

日本国籍の場合、アメリカへの入国に ESTA(電子査証)の取得が必要です。
アメリカが指定する中東の国や地域への渡航歴がある場合、ESTA の取得が出来ず、別途ビザの申請(別料金)が必要になる場合があります。該当する学生は、速やかに国際センターへ相談してください。

カリフォルニア大学デイヴィス校

研修先	University of California, Davis Extension's Center for International Education (米国 カリフォルニア州)	
出発日	2027 年 2 月 11 日(木)<現地着:2 月 11 日(木)>	往復団体行動
現地研修期間	2027 年 2 月 12 日(金)~3 月 12 日(金)	
現地出発日	2027 年 3 月 14 日(日)<日本着:3 月 15 日(月)>	往復団体行動
プログラム	カリフォルニア大学デイヴィス校エクステンション Center for International Education での 4 週間の語学研修	
滞在先	ホームステイ	個室 ※2~3名以上/1 家庭 の場合あり
プログラム参加者	他国からの学生と混合	日本人の割合が高い
募集人員	20 名	最少催行人数:10 名
申込資格 (語学要件)	CEFR level B1 以上 (TOEIC500 点程度)	
参加費用	(3)参加費を参照。 ※為替レートの変動により、費用総額も変動します	
事前・事後研修 担当教員	理工学部教授 サンプソン, リチャード	
選考に関して	書類選考	
事前研修日程	第1回 10 月 26 日(月)5 限 手続きの案内 第2回 12 月 5 日(土)2 限 担当教員による授業 第3回 2027 年 1 月 14 日(木)5 限 出発案内	後樂園キャンパス
事後研修	2027 年 3 月 18 日(木)2 限 担当教員による授業	後樂園キャンパス

(1)大学概要

■カリフォルニア大学デイヴィス校の特色

カリフォルニア大学デイヴィス校は、30,000 名以上の学生が在籍しており、100 以上の専攻がある大規模州立総合大学です。農業専門学校として誕生したこともあり、現在でも農学関連の分野において高い評価を受けています。付属のカリフォルニア大学デイヴィス校エクステンションは、50 年以上の長い歴史と経験を誇っており、生涯教育プログラムや留学生向けの語学プログラムを提供しています。

■現地プログラム(選択制:EST または CCP)

《1》English for Science and Technology (EST)

科学技術分野を専攻する学部生・大学院生を対象としたプログラムです。授業は週16時間で、話す力、発音、プレゼンテーション力およびリサーチスキルの習得と向上を目的とし、科学技術関連トピックスについてのディスカッションやプレゼンテーションを行います。研究所や企業訪問も予定されています。

《2》Communication and Culture Program (CCP)

アメリカの文化理解と会話力の向上を主な目的としています。コース開始時に行われるプレイスメントテストに応じて自分の能力にあったクラスに参加できます。クラスレベルは初級~上級に分かれており、1クラス15~20名の少人数制クラスです。授業は週16時間で、次の4つのコアクラスがあります。※クラス内容は、変更の可能性があります。

- Everyday Expressions & Idioms
- Listening & Pronunciation
- Intercultural Research Project
- US Society & Culture

◆◇ オプショナルツアー ◇◇

希望者は、現地で別途参加費を払って、サンフランシスコ、ロサンゼルス、ナパバレー、ヨセミテ国立公園等へのフィールドトリップに参加できます。詳細は現地のオリエンテーションの際に説明があります。

■滞在先

ホームステイ(平日は朝・夜 2 食、休日は朝・昼・夜 3 食付き)、個室または相部屋の予定です。

1 家庭につき 2 名または 3 名以上が同時に滞在する場合は、複数の日本人が一緒になる可能性もあります。

朝食は、シリアルなど自分で用意して食べていくのが一般的です。

(2)参加費

参加費には未確定のものや外貨建てのものが含まれるため、予定参加費は変更になる可能性がありますのでご注意ください。

予定参加費: 約 120 万円～130 万円

授業料	約 2,250 ドル	授業料・諸費用
申込料	100 ドル	返金不可
ホームステイ費用	1,800 ドル	個室。平日 2 食・週末 3 食付き UCD からホームステイ先の送迎付き (SFO 空港送迎日)
往復航空券代	40 万～43 万円	予約時期、為替等により変動あり。 (燃油サーチャージ、空港使用料を含む)
空港送迎	3 万円	SFO 空港往復(空港から UCD まで)

参加費に含まれないもの	・海外旅行保険料(中央大学指定) 11,670 円 ・日本国内の交通費 ・現地での通学交通費や個人参加のツアー等 ・レンタルサイクル費用(100 ドル。希望者のみ) ・自由行動時の諸費用、携帯電話代金やお土産代等個人的な支出など。
-------------	---

★自転車のレンタルに関して

現地で使用できるレンタル自転車があります。例年、多くの学生がレンタルしているようです。

キャンパス内が非常に広く、キャンパスの移動で使えるため、重宝したという声が多く聞かれます。

事前予約が出来るので、希望する場合はオリエンテーションでご相談ください。

ESTA 取得に関する注意事項

日本国籍の場合、アメリカへの入国に ESTA(電子査証)の取得が必要です。

アメリカが指定する中東の国や地域への渡航歴がある場合、ESTA の取得が出来ず、別途ビザの申請(別料金)が必要になる場合があります。該当する学生は、速やかに国際センターへ相談してください。

オークランド大学

研修先	University of Auckland, The English Language Academy (ELA) (ニュージーランド・オークランド)	
出発日	2027 年 2 月 7 日(日) <現地着 2 月 8 日(月)>	往復団体行動
現地研修期間	2027 年 2 月 9 日(火) ~ 3 月 5 日(金)	
現地出発日	2027 年 3 月 6 日(土) <日本着: 3 月 6 日(土)>	往復団体行動
プログラム	オークランド大学英語教育機関での 4 週間の語学研修	Online Test と Writing Test を 事前に実施予定(12 月頃)
滞在先	ホームステイ	原則として 2 名/1 家庭
プログラム参加者	他国/他校からの学生と混合	時期的に日本人が多い
募集人員	20 名 (最少催行人数 10 名)	
申込資格 (語学要件)	CEFR level A1、IELTS 3.5 または TOEFL iBT 20 以上 ※オークランド大学では、 <u>現地プレースメントテストの結果が Starter(CEFR level A1, IELTS3.5 or TOEFL iBT 20 以下)レベルの場合、受入れはしていません。</u>	申込の時点でスコアの提出 は不要です。
参加費用 (予定)	(3)参加費を参照。 ※為替レートの変動により、費用総額も変動します。	詳細は後述「参加費」の欄を 参照してください。
事前・事後研修 担当教員	商学部教授 ブラック、グラント	
選考に関して	書類選考	
事前研修日程	第 1 回 10 月 24 日(土)1 限 手続きの案内 第 2 回 12 月 12 日(土)2 限 担当教員による授業 第 3 回 2027 年 1 月 9 日(土)1 限 出発案内	多摩キャンパス
事後研修	2027 年 3 月 18 日(木)2 限 担当教員による授業	多摩キャンパス

(1) **大学概要** このプログラムは University of Auckland の英語教育機関 The English Language Academy (以下、ELA) が提供する語学プログラムに参加するものです。オークランド大学は、コスモポリタンシティで知られる、ニュージーランド北島オークランド市に位置するニュージーランドを代表する国立大学で、世界大学ランキング 100 位以内に入る水準の高い大学です。教師陣は、ESOL 修了資格を有し、多くの教師は TESOL または言語学の大学院修了資格を有しています。ELA は Central City campus にあり、世界 30 カ国から留学生を受け入れ様々なプログラムを提供しています。

(2) 現地プログラム

■プログラム概要

授業時間数: 週 20 時間

クラス人数: 最大 20 人

<4-Week General English Program>

●出発前(12 月中旬を予定)にオンラインでのクラス分けテストを実施します。その結果によって、

Elementary, Pre-Intermediate, Intermediate, Upper-Intermediate, Advanced のいずれかのクラスに振り分けられます。

●現地研修スケジュール(予定)

割り振られるクラスによって、Morning Session または Afternoon Session どちらかのクラスになります。

Week	Day	Schedule
1	Sunday	Arrive in Auckland and transfer directly to accommodation
	Monday	Orientation
	Tuesday – Friday	General English (Morning or Afternoon Session)
2-4	Monday – Friday	General English (Morning or Afternoon Session)
	Saturday	Transfer from accommodation to Auckland Airport

■課外活動 ※内容は変更になる場合があります。

下記のような様々なアクティビティが計画されています。交通費・入場料などは自己負担になります。

オークランド大学キャンパスツアー、Mission Bay、Devonport、Mt Eden、One Tree Hill、Movie など

■滞在先

ホームステイ(平日は朝・夕 2 食、休日は朝・昼・夜 3 食付き)、個室が提供されます。

基本的には 1 部屋につき 1 名(個室)ですが、他の日本人学生や他国の留学生と同じホームステイ先に入居

することがあります。朝食は、シリアルなど自分で用意して食べるのが一般的です。

■通学に関して

・ホームステイ先の場所によって異なりますが、片道 50～70 分程度の距離を想定しています。

・公共交通手段での通学になります。(バス代片道\$4～7)

(3)参加費

参加費には未確定のものや外貨建てのものが含まれるため、予定参加費は変更になる可能性がありますのでご注意ください。

予定参加費: 約 90 万円

授業料	約 2,500 ニュージーランドドル	授業料・指定保険料・その他諸経費
申込料	405 ニュージーランドドル	※返金不可
ホームステイ手配料	465 ニュージーランドドル	※返金不可
ホームステイ費用 (往復空港送迎込み)	約 2,000 ニュージーランドドル	部屋は個室(予定) 平日: 1 日 2 食(朝・夜) 週末: 1 日 3 食(朝・昼・夜)
往復航空券代	約 26～34 万円	予約時期、為替等により変動あり。 (燃油サーチャージ、空港使用料を含む)

参加費用に含まれないもの	・昼食代、現地交通費、Off-Campus Excursion での諸経費、自由行動時の諸費用、現地での Activities、お土産代等個人的な支出等 ・SIM カードレンタル代(使用料含む)※希望者のみ ・海外旅行傷害保険料(中央大学指定) 10,880 円(予定) ・その他諸経費(ETA 実費・申請料等)
--------------	---

スウィンバーン工科大学

研修先	Swinburne University of Technology Swinburne College (オーストラリア・メルボルン)	
出発日	2027 年 2 月 13 日(土) <現地着 2 月 14 日(日)>	往復団体行動
現地研修期間	2027 年 2 月 15 日(月)~2027 年 3 月 5 日(金)	
現地出発日	2027 年 3 月 6 日(土) <日本着:3 月 7 日(日)>	往復団体行動
プログラム	スウィンバーン工科大学英語教育機関での 3 週間語学研修	
滞在先	ホームステイ	個室の予定
プログラム参加者	他国/他校からの学生との混合	時期的に日本人が多いため、クラスにより他国学生がいない事があります。
募集人員	30 名 (最少催行人数 10 名)	
申込資格 (語学要件)	TOEIC400 点程度	スコアを持っている方は、参加決定後に提出してください。
参加費用 (予定)	(3)参加費を参照。 ※為替レートの変動により、費用総額も変動します。	
事前・事後研修 担当教員	文学部教授 デール、ジョシュア ポール	
選考に関して	書類選考	
事前研修日程	第 1 回 10 月 24 日(土)2 限 手続きの案内 第 2 回 12 月 5(土)2 限 担当教員による授業 第 3 回 2027 年 1 月 9 日(土)2 限 出発案内	多摩キャンパス
事後研修	2027 年 3 月 26 日(金)2 限 担当教員による授業	多摩キャンパス

(1)大学概要

このプログラムは、メルボルンの東部にある Swinburne University of Technology の英語教育機関 Swinburne College が提供する English language Courses に参加するプログラムです。Swinburne College は、Swinburne University of Technology に進学するためのコースから短期の語学コースまで質の高いプログラムを提供しています。世界 40 カ国から多くの留学生が Swinburne College で学んでいます。Swinburne College のある Hawthorn Campus は、メルボルンの中心から電車で 10 分~15 分程の便利な場所にあります。

(2)現地プログラム

■プログラム概要

授業時間数:週 20 時間(授業)+5 時間(e-learning)

クラス人数:15 人程度(最大 18 人)

出発前にオンラインクラス分けテストを実施します。その結果によって、下記 2 つのいずれかのプログラムを受けることになります。また、プレイメントテスト等の結果でオープンクラス(他国からの学生も含む)もしくはクローズドクラス(中大生もしくは日本人のみのクラス)へ分けられます。英検 2 級以上 (IELTS 5.0 以上)の英語力に満たない場合はオープンクラスではなくクローズドクラスに入る可能性があります。

General English(一般英語)ー初級から中級レベルの学生

このプログラムは下記の内容が含まれています。

- Listening and oral communication skills
- Grammar and vocabulary development

- Supervised independent learning

English for Academic Purpose—中級から上級レベルの学生

このプログラムは下記の能力を伸ばすことを目的としています。

- assignment, report and essay writing
- academic reading, listening and note-taking
- communication and interaction in the academic environment
- oral presentation and seminar discussions research and library techniques

■バディプログラム

授業終了後にスウィンバーンで学んでいる学生と交流を持つ機会があります。授業以外の時間に彼らと交流することによって、英語を話すチャンスが増えとてもよい機会になるでしょう。また、メルボルン市内を案内してもらう機会もあるようです。

■課外活動

課外授業として下メルボルン市内の Excursion Option や下記のような企画が計画されています。企画は変更になる可能性があります。

- Melbourne Coffee Experience Workshop
- 3D Printer Workshop

■滞在先

- ホームステイ(平日は朝・夜2食、休日は朝・昼・夜3食付き)、個室が提供される予定です。
- 1家庭につき 2 名または 3 名以上が同時に滞在する場合は、複数の日本人と一緒にいる可能性もあります。
- 朝食は、シリアルなど自分で用意して食べていくのが一般的です。

■通学について

- ホームステイ先の場所によって異なりますが、片道 1 時間程度の距離を想定しています。
- 公共交通手段での通学になります。

(3)参加費

参加費には未確定のものや外貨建てのものが含まれるため、予定参加費は変更になる可能性がありますのでご注意ください。

予定参加費: 約 80 万円

授業料	約 1,700 オーストラリアドル	授業料・課外活動費・諸経費その他
申込料	150 オーストラリアドル	
バディプログラム(1 週間)	150 オーストラリアドル	AUD50 の手配料+AUD100
ホームステイ費用 (手配料・往復空港送迎込み)	約 2,000 オーストラリアドル	個室の予定 2~3 名/1 家庭の場合あり 平日:1 日 2 食(朝・夜) 週末:1 日 3 食(朝・昼・夜)
往復航空券代	25 万~30 万円	予約時期、為替等により変動あり。 (燃油サーチャージ、空港使用料を含む)

参加費用に含まれないもの	•昼食代、現地交通費、Off-Campus Excursion での諸経費、自由行動時の諸費用、現地での Excursion Option、お土産代等個人的な支出など •海外携帯電話レンタル代(使用料含む)※希望者のみ •海外旅行傷害保険料(中央大学指定) 10,100 円(予定) •その他諸経費(ETA 実費・申請料等)
--------------	---

フリンダース大学

研修先	Flinders University Academy (オーストラリア・アデレード)	
出発日	2027 年 2 月 13 日(土) <現地着 2 月 14 日(日)>	往復団体行動
現地研修期間	2027 年 2 月 15 日(月) ~ 3 月 12 日(金)	
現地出発日	2027 年 3 月 13 日(土) <日本着:3 月 14 日(日)>	往復団体行動
プログラム	フリンダース大学アカデミー(フリンダース大学付属 カレッジ)での 4 週間語学研修	
滞在先	ホームステイ	個室 ※2~3名以上/1家庭の場合あ
プログラム参加者	他国/他校からの学生との混合	時期的に日本人が多いため、他国 学生がいない事があります。
募集人員	30 名 (最少催行人数 10 名)	
申込資格 (語学要件)	TOEIC 450 点程度以上	スコアの提出は不要です。現地で プレイメントテストが行われる予 定です。
参加費用 (予定)	(3)参加費を参照。 ※為替レートの変動により、費用総額も変動します。	詳細は後述「参加費」の欄を参照 してください。
1	文学部教授 デール、ジョシュア ポール	
選考に関して	書類選考	
事前研修日程	第1回 10 月 24 日(土)2 限 手続きの案内 第2回 12 月 5 日(土)2 限 担当教員による授業 第3回 2027 年 1 月 9 日(土)2 限 出発案内	多摩キャンパス
事後研修	2027 年 3 月 26 日(金)2 限 担当教員による授業	多摩キャンパス

(1)大学概要

フリンダース大学は南オーストラリア州の州都アデレードに位置する、主要な世界大学ランキングで上位 2%に入る 1966 年創立の国立大学です。授業が行われるベッドフォードキャンパスはアデレード中心部から南に 12 キロに位置するフリンダース大学のメインキャンパスです。本プログラムではフリンダース大学の付属カレッジ Flinders University Academy が提供する English language study tours に参加し、EAP プログラム(以下参照)を受講します。

(2)現地プログラム

■プログラム概要

授業時間数:20 時間(授業)+その他 5 時間/週

- ・10 hours of Reading and Writing class
- ・10 hours of Listening and Communication class
- ・A maximum of 18 students and minimum of 1 teacher in each class

※English for Academic Purposes (EAP) program

The program will focus on a broad range of English language skills, including everyday English for communicating in an Australian context. Students in higher level classes will have the opportunity of learning more about academic English skills. An integrated approach to learning, reading, writing, vocabulary, speaking, pronunciation and listening is utilised, providing optimal opportunities to improve language proficiency. Highly qualified staff utilise a variety of dynamic, interactive teaching methods and technologies in a blended learning context, with pre, during and after activities to every session.

Sample Timetable – 25 hours per week including Friday afternoon excursion/activity
(変更になる場合があります)

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9:30am–11:30am	Listening and Communication	Listening and Communication	Listening and Communication	Listening and Communication	Revision and Australian Culture additional class
11:30am–12:30pm	Lunch Break	Lunch Break	Lunch Break	Lunch Break	Lunch Break
12:30pm–3:00pm	Reading and Writing	Reading and Writing	Reading and Writing	Reading and Writing	Weekly excursion/activity
3:00pm–5:00pm	Self-Study/Free Time	Self-Study/Free Time	Self-Study/Free Time	Self-Study/Free Time	

■課外活動

毎週金曜日の午後に以下のような Excursion and Activityが予定されています(変更の場合あり)。

Week 1: Cleland Wildlife Park

Week 2: Visit to Tonsley Industry Innovation Hub

Week 3: Visit to Adelaide Central Market

Week 4: Farewell Lunch

また週末の Excursion も予定されています(別料金)。

■滞在先

ホームステイ(平日は朝・夜2食、休日は朝・昼・夜3食付き)、個室が提供される予定です。

1家庭につき2名または3名以上が同時に滞在する場合は複数の日本人が一緒になる可能性もあります。

朝食は、シリアルなど自分で用意して食べていくのが一般的です。

■通学に関して

ホームステイ先の場所によって異なりますが、片道1時間程度の距離を想定しています。

公共交通手段での通学になります。

(3)参加費

参加費には未確定のものや外貨建てのものが含まれるため、予定参加費は変更になる可能性がありますのでご注意ください。

予定参加費: 約 98 万円

授業料	約 2,500 オーストラリアドル	授業料・諸費用
申込料	100 オーストラリアドル	
公共交通カード	125 オーストラリアドル	
ホームステイ費用 (往復空港送迎込み)	約 2,500 オーストラリアドル	個室の予定 平日: 1日2食(朝・夜) 週末: 1日3食(朝・昼・夜)
往復航空券代	30 万円～35 万円	予約時期、為替等により変動あり。 (燃油サーチャージ、空港使用料を含む)

参加費用に含まれないもの	・Special dietary requirements at homestay and any excursions/activities ・昼食代、現地交通費、Off-Campus Excursion での諸経費、自由行動時の諸費用、現地での Excursion Option、お土産代等個人的な支出など ・SIM カードレンタル代(使用料含む)※希望者のみ ・海外旅行傷害保険料(中央大学指定) 11,170 円(予定) ・その他諸経費(ETA 実費・申請料等)
--------------	---

アリカンテ大学

研修先	Universidad de Alicante (スペイン・バレンシア州)	
出発日	2027 年 1 月 30 日(土) <現地着 1 月 31 日(日)>	往復団体行動
現地研修期間	2027 年 2 月 1 日(月) ~ 2 月 26 日(金)	
現地出発日	2027 年 2 月 28 日(日) <日本着:3 月 1 日(月)>	往復団体行動
プログラム	アリカンテ大学語学教育センターでの 4 週間語学研修	
滞在先	ホームステイ(1 家庭につき 1 名または 2 名)	個室(3 食付き)
プログラム参加者	他国/他校からの学生との混合	時期的に日本人が多い
募集人員	15 名	
申込資格 (語学要件)	スペイン語既修者	応募時点で、本学にてスペイン語を履修中(済)でない学生は、スペイン語学習歴やスペイン語圏での滞在歴などを考慮し参加可能か判断する
参加費用 (予定)	約 60~65 万円 ※別途、税金、燃油サーチャージ、海外旅行保険等が発生します。 ※参加人数に応じて金額は多少前後します。また、為替レートの変動により費用総額も変動します。	詳細は後述「参加費」の欄を参照してください。
事前・事後研修 担当教員	経済学部准教授 坂本 宏	
選考に関して	書類選考	
事前研修日程	第1回 10 月 24 日(土)2 限 手続きの案内 第2回 12 月 12 日(土)2 限 担当教員による授業 第3回 2027 年 1 月 9 日(土)2 限 出発案内	多摩キャンパス
事後研修	2027 年 3 月 18 日(木)2 限 担当教員による授業	多摩キャンパス

(1)大学概要

アリカンテ大学はスペインのバレンシア地方に位置する公立の大学で、1979 年に設立されました。スペイン国内では最も近代的な大学として知られ、広大なキャンパスには 3 万人以上の学生が在籍しています。アリカンテ大学の語学教育センター(Centro Superior de Idiomas)では 1995 年からスペイン語コースを開講しており、毎年 2,500 人以上の外国人学生がアリカンテ大学でスペイン語を学んでいます。スペイン語の授業のほか、異文化体験を目的とした様々な課外アクティビティが行われています。

■プログラム概要

- ・1 日 3 時間、20 日間のスペイン語コース、総授業時間数:60 時間
- ・日本人(中大学生+他大学生)のみではなく、他国からの学生との混合クラス
- ・出発前にオンラインプレイスメントテストを受け、全参加学生がレベル分けされたクラスで受講
- ・アリカンテ大学が実施する課外アクティビティあり。詳細は次ページ参照。
(参加費が有料のものと無料のものがあります)
- ・本留学プログラムを委託している(株)スパニッシュコミュニケーションズの日本人スタッフが日本出発から同行し、現地に 1 週間滞在します。

語学レベル:A1~C2(初級-上級)

※出発前にオンラインプレイメントテストを受け、全参加者がレベル分けされたクラスで受講します。



■課外活動（変更場合があります）

アリカンテ大学が豊富な課外アクティビティ(オプション)を企画・運営し、大学や地域コミュニティの中で生きたスペイン語を学べる異文化体験の機会を提供しています。バレンシア観光、アリカンテ市内ツアー、日本語を学ぶスペイン人との交流会、トレッキング、ミュージアムツアー、スペイン料理教室等。

※上記は昨年度実施した課外活動です。今年度は内容が変更になる場合があります。

※参加費が有料のものと無料のものがあります。

■滞在先

ホームステイ(3食付き)で、部屋は個室です。1家庭につき1人または2人で滞在します。2人での滞在でも個室が提供されます。

■通学に関して

ホームステイ先の場所によって異なりますが、最大でも片道1時間程度の距離を想定しています。公共交通手段での通学になり、交通費は自己負担となります。

(3)参加費

参加費には未確定のものや外貨建てのものが含まれるため、予定参加費は変更になる可能性がありますのでご注意ください。2026年10月に確定の予定です。

予定参加費:約 60~65 万円

参加費用に含まれるもの	・日程表に記載された区間の航空運賃（税金、燃油サーチャージ、空港使用料は別途必要） ・授業料、現地サポート費用 ・管理事務費 ・ホームステイ費用(3食付き) ・現地空港送迎費
参加費用に含まれないもの	燃油サーチャージ、空港使用料、観光税、テキスト代、現地交通費、オプション課外アクティビティ費用、自由行動時の諸費用、電話代、お土産代等個人的な支出、海外旅行保険料 11,170 円(予定・参加者は全員本学指定の海外旅行保険に加入する)、その他諸経費

延世大学(予告版)

研修先	Yonsei University, Korean Language Institute 延世大学韓国語学堂（韓国・ソウル市）	
現地研修期間	2027 年 3 月 4 日(木) ～ 3 月 24 日(水)	
渡航期間	現地集合:2027 年 3 月 3 日(水) 現地解散:2027 年 3 月 25 日(木)	航空券自己手配 現地集合/現地解散
プログラム	3 週間短期集中課程	
滞在先	ホテル(2 名 1 室利用予定)	食事なし
プログラム参加者	他国/他校からの学生との混合	クラスにより、日本人の割合 が高い場合あり
募集人員	15 名	
申込資格(語学要件)	特になし	
参加費用(予定)	(4)参加費の欄を参照 ※為替レートの変動により費用総額も変動します。	
事前・事後研修担当 教員	商学部准教授 文 純實(ムン スンシル)	
選考に関して	書類選考	
事前研修日程	第1回 11 月 14 日(土)2 限 手続きの案内 第2回 12 月 12 日(土)3 限 担当教員による授業 第3回 2027 年 2 月 1 日(月)2 限 出発案内	多摩キャンパス
事後研修	2027 年 4 月 10 日(土)3 限 担当教員による授業	多摩キャンパス

(1)大学概要

1959 年に延世大学校の附属教育機関として設立された延世大学韓国語学堂は、外国人や在外同胞に言語と文化を教え、韓国への理解を促進する教育機関です。専門知識と豊富な経験を持つ教員陣が、個々の能力に応じたオーダーメイドの教育や多様な文化体験プログラムを提供し、言語能力の向上と韓国社会への適応を丁寧に支えています。現在は毎学期約 160 名の講師が約 2,300 名の学生を指導しており、2025 年度冬学期までに累計 151 か国から 20 万人以上の学生が学ぶなど、韓国語教育の分野で最も重要な役割を果たしています。

(2)現地プログラム

■プログラム概要

3 週間短期集中課程は、短期間で韓国語学習と韓国文化体験を同時に学べるよう設計された短期集中教育課程です。韓国語授業に加え、さまざまな文化体験プログラムを通して、韓国の生活と文化を体験できます。

- ・教育期間:3 週間
- ・授業時間:合計 60 時間
- ・授業時間:月～金 午前 9 時～午後 1 時(4 時間/日)

■課外活動（変更の場合があります）

- ・文化体験プログラム（※文化体験内容は学期や運営状況により変更となる場合があります）。
3 週間短期課程に参加した学生は、午後の時間を利用して文化体験に参加します（約 2 時間）。
文化体験には、韓国料理実習、公演観覧、K-POP ダンス、螺鈿工芸などが含まれます。
文化体験は 2 つ目から有料です。
- ・学期中にフィールドトリップを 1 回実施します。週末の 1 日に実施され、当日の午前 8 時に韓国語学堂を出発し、午後 5 時頃に学校へ戻ります。
※フィールドトリップは事前申込者のみ参加可能です（参加費：170,000 ウォン予定）。参加は任

意であり、課程修了に必要な出席時間には含まれません。

■滞在先

ホテル（食事提供なし）2名1室利用（予定）

■通学に関して

ホテルの場所によって異なりますが、最大でも片道1時間程度の距離を想定しています。
公共交通手段での通学となり、交通費は自己負担となります。

(3) 渡航に関して

- ①このプログラムでは航空券は自己手配となります。個人旅行（集合日前・解散後）を付ける場合は、中央大学の授業・試験日程と重複しないようにすること。※個人旅行の旅程表を必ず提出してもらいます。
- ②航空券や集合日前・後の旅行手配は、これまでのトラブル対応実績を踏まえ中大生協で手配することを推奨します。

(4) 参加費

2027 年春季参加費は未確定です。確定次第お知らせします。
予定参加費：約 40 万円を予定しています。

（参考）2026 年春季参加費

参加費用に含まれるもの	■延世大学に支払う出願料、授業料は各自、海外送金により支払いとなります。 出願料：120,000 ウォン ※返金不可 授業料：1,080,000 ウォン 文化体験費（料理授業）及び保険料 80,000 ウォンを含む※返金不可
	■旅行代理店に各自支払いとなる予定です。 宿泊費（食事なし）：約 20～25 万円
参加費用に含まれないもの	往復航空券代、教材代、現地交通費、オプション参加の文化体験参加費、食事代、自由行動時の諸費用、携帯電話代、お土産代等個人的な支出、海外旅行保険料 10,100 円、その他諸経費

延世大学は 2026 年 9 月時点で開講日程が未定のため、本要項の内容
は予告版となります。確定次第、改めて募集要項を公表します。

2027 年 春季短期留学プログラム 募集要項

発行日 2026 年 9 月

編集発行 中央大学 国際センター

〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1

電話 042-674-2219 FAX 042-674-2214

URL https://www.chuo-u.ac.jp/international/outbound/short_term/

開室時間 月～金 9 : 30～11 : 30、12 : 30～17 : 00

